

令和6年度 第3回豊田市藤岡南地域会議 議事録

開催日時	令和6年6月25日(火)	開会	閉会
		19時00分	20時35分
会場	藤岡南交流館 多目的ホール		
出席者	委員 14名出席(欠席者:小谷委員、中島文夫委員)		
	藤岡支所 山田支所長、佐藤副支所長、市川副主幹、成瀬担当長、中村山田市議、武田市議		
次第	1 「豊田市民の誓い」唱和 2 開会 藤岡南地域会議会長あいさつ 3 研修 (1) 提言について (2) 各地域組織の位置づけと役割について (3) 意見交換 4 報告 (1) 委員からの報告(各団体の活動など) 5 事務連絡 (1) 地域課題解決事業「防災SAKURAが咲くまちづくり事業」第1回避難支援等関係者との情報交換会の開催(実施概要) (2) ふじおかおいでん夏まつりのご案内【主催 藤岡観光協会】		

■議事(要約)

3 研修

(1) 提言について

地域会議の役割である「提言」について、前年度に提出した提言書の検討手順と提言書を基に取組んでいる地域課題解決事業『多世代交流拠点「ふじなんBASE」発掘事業』について事務局から説明した。

質疑応答は次のとおり。

質問：委員が所属する団体への地域課題の聞き取り方について

回答(同所属団体の委員)：委員3名で区長と日程調整を行い、聞き取りを行った。

質問：提言の回答「藤岡南交流館の改装について事業化を進める予定はない」とあるが、その理由は何か。ハード整備の提言は予算化されにくいということか。

回答(事務局)：交流館の整備計画があり、不足する施設があるからといってすぐに整備が進むものではない。交流館は他にも近隣にあり、藤岡交流館の調理室を活用するという方法もある。今ある施設を有効に活用してほしい。ハード整備の提言が予算化されにくいということも理由にある。

(2) 各地域組織の位置づけと役割について

「自治区運営の手引」を用いて、各地域組織の位置づけと役割について事務局から説明した。

(3) 意見交換

地域会議の役割「地域住民の多様な意見の集約と調整」について、「意見を集約」する方法、「意見を調整」する方法について検討し、「意見の集約と調整」をしやすくするために、藤岡南地域会議で取組みたいことはあるかグループ分かれて意見交換を行った。

4 報 告

(1) 委員からの報告（各団体の活動など）

委員からの報告はなかった

【今後の開催予定】

第4回地域会議（7月30日（火）午後7時から藤岡南交流館 多目的ホール）